

12月の野菜の見通し

区分 品目	入荷量(t)			単価(円/kg)			山形県産前年実績		コメント
	前年実績	前年比 見込 (%)	5カ年 平均	前年実績	前年比 見込 (%)	5カ年 平均	前年 入荷量 (t)	前年 占有率 (%)	
はくさい	13,904	105	14,547	48	83	39	1	0.0	茨城産中心で全体の9割以上を占める。茨城は好天に恵まれ1週間以上生育が前進し大玉傾向となっている。11月は動きが鈍かったものの12月は気温低下に伴い消費拡大が期待される。全体の入荷量は前年よりやや上回り、価格は高値だった前年に比べ大幅に下回るが平年並みの見込み。
だいこん	13,546	100	13,230	51	108	56	6	0.0	千葉、神奈川、徳島産中心で全体の約9割を占める。千葉は好天に恵まれ10日程度生育が前進している。神奈川は台風15号による塩害で播き直しをした地域もあるが、その後の生育は順調。全体の入荷量は前年並、価格は前年をかなり上回るが平年並の見込み。
キャベツ類	13,051	103	13,085	83	78	70	-	-	愛知、千葉、神奈川産中心の入荷で全体の約9割を占める。愛知は生育順調で作付も微増し入荷量は前年をやや上回る見込み。千葉は好天に恵まれ10日程度生育が前進している。全体の入荷量は前年並、価格は高値だった前年に比べ大幅に下回るが平年よりやや安の見込み。
ねぎ	5,860	110	6,454	266	80	229	73	1.2	千葉、埼玉、茨城、群馬、栃木産中心の入荷となる。千葉は一部に台風による曲がりりが懸念されるが生育は概ね順調で例年どおりの出荷ペースの見込み。埼玉は概ね生育順調。全体の出荷量は前年をかなり上回り、価格は高値だった前年を大幅に下回るが平年よりやや安の見込み。
きゅうり	4,809	100	4,767	354	107	419	-	-	宮崎、千葉、高知、埼玉、群馬、茨城産中心の入荷となる。宮崎は11月上旬に曇天が続く作柄は平年作～やや不良となっている。千葉は前進出荷していたが現在は平年並みの出荷ペースとなっている。全体の入荷量は前年並、価格は前年をかなり上回るが平年よりやや安の見込み。
トマト	4,807	100	5,073	345	104	360	1	0.0	熊本、愛知、千葉、茨城、栃木産中心の入荷となる。熊本は概ね生育順調でLサイズ中心で玉伸びも良好。愛知は概ね生育順調で色回り、玉伸びとも良好。千葉は病害の発生が散見されるが概ね生育順調。全体の入荷量は前年並、価格は前年をやや上回る見込み。
ほうれんそう	2,003	95	2,008	343	110	362	1	0.0	群馬、埼玉、千葉、茨城産中心の入荷となる。群馬は好天により生育が10日以上前進しており、12月中旬から入荷量が急減し年末年始は品薄状態になる見込み。埼玉も群馬と同様な展開の見込み。全体の入荷量は前年に比べやや下回り、価格は前年に比べかなり上回る見込み。